

2026年雪上訓練報告

日時： 2026年4月5日(日)
実施場所： 谷川岳マチガ沢下部の雪渓
参加人数： 受講者:7名 指導者:2名

この時期の恒例行事である雪上訓練を、本年度も実施しました。近年は雪不足が懸念される状況にありますが、必要な積雪を確保でき、予定していた全ての訓練内容を実施することができました。

訓練は以下の内容で実施しました。

- ① 雪上での歩行技術
- ② アイゼン・ピッケルの使い方
- ③ 滑落停止技術
- ④ 雪上でのロープ操作
- ⑤ 雪崩埋没者の捜索訓練
- ⑥ 簡易雪洞(スノーマウント)の作り方

受講者の皆さんは熱心に訓練に取り組み、反復練習を重ねる中で、着実に技術の向上が見られました。



雪上での歩行技術講習



滑落停止技術講習



雪上のロープ操作講習



簡易雪洞（スノーマウント）の作り方の講習

参加者の感想をいくつか紹介します。

「今回の講習会で、自分がこれまで漫然と雪山に向かっていてを教えてもらいました。装備に対する姿勢も、変わりました。訓練のなかでは、滑落停止、雪洞掘りが印象に残りました。特に、雪の重さを実感できたことは貴重な経験となりました。人数も丁度よく、講師の説明も分かりやすく、とても勉強になりました。講習終わるのが、もったいないくらい、楽しく、充実した1日でした。」

「昨年も同じ訓練を受けたにもかかわらず、アイゼン、ピッケルの使用を一年ぶりですっかり忘れていたこと、自己流で使っていたこと等々、気づきが多くありました。また、雪崩など非常事態に対応（ビーコン操作、遭難者救出方法、雪洞掘りなど）を実地で受けられ、実際に動画や資料だけでは得られない体験ができました。」

「雪まみれの一日、いろいろ丁寧に教えて頂けて、参加者の方たちと笑顔になれて、とても楽しかったです。急斜面の下りでは、若者が楽しそうに駆け下りるのを見たことがあり、びっくりしたことがあります。自分も駆け降りたいと思いましたが、目が眩んで出来ませんでした。今日はそれを教えて頂いたんだなあちょっと感動しました。滑落停止の練習、雪崩に巻き込まれた人を探す講習、吹雪のスノーマウントの作成の時の緊張感は印象的でした。」